

公共交通の利用機会拡大による新たな地域需要創出事業

荒尾市総合政策課

事業費 11,284千円

事業内容

○人口減少が進む中、公共交通の活性化を軸とした各種政策間連携（高齢者分野、子育て分野、観光商業分野）の取り組みであるMaaS事業を実施することで、地域振興による本市としての地方創生を実現

- ・令和3年度～5年度の地域再生計画として、内閣府採択済
- ・地方創生推進交付金として1/2補助（補助裏交付税措置）

【事業費内訳】

○デマンド交通検証事業

データ検証委託料 2,244千円

○公共交通利用促進等事業

アプリ導入委託料等 3,641千円

○あらお健康手帳を活用した受診環境改善事業

業務委託料 4,954千円

○送迎に関する子育て世帯への意向調査事業

郵便料 200千円

○デジタルサイネージ事業

業務委託料 245千円

目的・効果

- ◆公共交通の活性化による持続可能なまちづくり
- ◆政策間連携の取組による地域の活性化
- ◆市民のQOL（生活の質）の拡大

事業イメージ

公共交通の
利用促進(仮) 子育て
タクシーあらお健康手帳の
普及啓発コロナ禍における
店舗誘客

観光資源への誘客



市民が暮らしやすいまちづくり